＊2025 年度に履修登録された EK62（人生 100 年時代の就労）とは別科目になりますのでご注意ください

専門教育科目　講義科目

授業科目名	人生100年時代の就労 （健康生きがいづくりアドバイザー）	科目コード	配当年次	単位
担当教員	木村　栄宏	EJ98	―	2

科目の概要

本科目では、人生100年時代における中高年齢者の雇用の現状と、それに対する行政の施策や企業の雇用対策などについて学ぶと共に、雇用される側の就業形態の多様化の状況について学習する。特に少子・高齢化、超高齢社会における中高年の社会的役割の重要性を理解すると共に、中高年労働市場において、中高年自身の能力開発の必要性や長くなった高齢期における生きがいと就労との関わりについて理解する。また、人生100年時代における健康生きがいづくりアドバイザーの使命と役割、活動に必要な専門知識や専門スキル、コーディネーターとしての役割を具体的に理解し、習得する。

科目の到達目標

①超高齢社会、人生100年時代において、多様化する中高年齢者の現状･雇用・就業について理解と把握および考察ができる。
②中高年齢者に対する支援や健康生きがいづくりに関する支援活動を理解できる。

テキスト	『人生100年時代の就労』辻 哲夫(監),健康・生きがい開発財団,2019年

テキストの読み方

①テキストは、「健康生きがいづくりアドバイザー」資格取得のテキストでもあり、人生100年時代における就労について、さまざまな基本的な用語や知識、考え方などが最新のデータによって習得できるようになっている。高齢者の雇用、就労問題に関する行政や民間の取り組みを理解しながら読むと良い。
②健康生きがいづくりアドバイザーに自分がなったらどのような活動を行うか、行えるか、行いたいか、自分の生活にあてはめつつ読んでいただきたい。そうした学習により、一層の理解と今後の行動につながる。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。